

2024年1月

JPFP設立50周年特集 #8

人口・開発議員ネットワークと実績②

あらゆる社会・開発問題と密接に関係する人口問題の解決において、国会議員は非常に重要な役割を担っています。この人口・開発議員ネットワークを通じた国際協力と問題解決を、日本政府は支援してきました。例えば、2000年に国連人口基金（UNFPA）に日本信託基金（Japan Trust Fund：JTF）を設置しました。このJTFは、世界各地域・各国の人口と開発に関する議員活動と地域間連携を推進する原動力となり、具体的な成果を挙げています。

その一つは、ODAに対する説明責任・透明性の向上です。国会議員から「自分の国や選挙区でどのようなODAプロジェクトが実施され、どれだけのお金が実際に使われているのか分からない」という相談を受け、ODAの説明責任や透明性を高めるプロジェクトを実施しました（2009～2014年）。参加議員らは自国政府に対し、ODAの内容を開示し、プロセスの改善を働きかけました。その結果、ウガンダやザンビアではODAプロジェクトの国会報告が義務づけられ、ケニアでは透明性や説明責任を規定した憲法への改定に貢献しました。またインドを含む数か国でも、ODAプロセスの課題が初めて国会に提起されました。

昨年に開催された国会議員会議でも、JTF支援による様々な進捗が報告されました。JTF後援・APDA及びFAPPD共催の会議での提言をもとに、エジプトでは2018年国家女性評議会に関する法律第30号、2018年障がい者権利法第10号、全国母子評議会に関する法律、高齢者権利法など、一連の法律が成立しました[1]。ジブチ人口・開発議員連盟は、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ及び妊産婦の健康に関する法案の起草作業を開始したことを報告しました[2]。アフリカ、アラブ、アジア地域の他の参加議員からも、JTFを通じた日本の一貫した支援に感謝の意が述べられました。



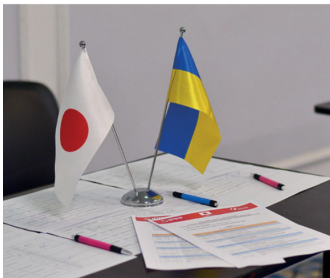
[1] Abdul Hadi Al-Qasabi議員・前FAPPD議長・エジプト国会社会連帯・障がい者委員会委員長。人口開発に関するエジプト国会議員会合開会挨拶. 2023年11月14日。

[2] Hassan Omar議員・ジブチ人口・開発議連議長. G7広島サミットに向けた世界人口開発議員会議（GCPPD2023）講演. 2023年4月25日。

IPPF：日本の支援によるウクライナの人々の健康と命を守るための活動

戦時下、女性と女兒に対する暴力が急増し、また多くの医療施設や物流サプライチェーンが破壊され、様々なサービスが利用不可能もしくは制限されています。そのような状況下、IPPFウクライナ加盟協会WHFP（Woman Health & Family Planning）は、日本の支援により、紛争の影響を受けた人々のためのプロジェクトを実施しています。

このプロジェクトを通じて、医薬品および物資の提供医療従事者向けトレーニング、教育関係者へのトレーニングが実施され、性とジェンダーに基づく暴力への対応、必須保健サービス、包括的性教育の利用拡大に大きく貢献しました。



「WHFPは、さまざまなドナーとの協力関係において実績があります。日本政府から資金援助を受けた本プロジェクトは、ウクライナが危機的状況にある今、女性や若者など多くの人々が切実に必要としているものを提供できるという点で、重要です。現在の日本の支援により、ウクライナの人々の生活をより良く、健康的で安全なものにするための、質の高いSRH、GBV、CSEサービスを提供できるのです」

WHFP事務局長 ガリーナ・マイストウルク



■IPPF

[日本政府は令和4年度補正予算より IPPFを通じ208万米ドルの支援を行います](#)

■WHFP

[IN THE FRAME OF THE UKRAINIAN-JAPANESE PROJECT THE CHARITABLE FOUNDATION "WOMEN'S HEALTH AND FAMILY PLANNING" CONDUCTED THE FIRST TRAININGS FOR MEDICAL PROFESSIONALS FROM POLTAVA REGION ON PROVIDING COMPREHENSIVE ASSISTANCE TO PEOPLE WHO SUFFERED FROM GENDER-BASED VIOLENCE](#)

エジプトで人口と開発に関する議員活動支援事業を実施

APDAは、国連人口基金（UNFPA）並びに日本信託基金（JTF）の後援、国際家族計画連盟（IPPF）の協力で、パートナー国の人口・開発問題への取り組みを支援しています。

11月14日、人口と開発に関するアラブ議員フォーラム（FAPPD）とエジプト国会委員会と共にカイロ市内で国会議員会合を共催し、APDAとFAPPDの会議が契機となった様々な立法や啓発活動の成果を共有しました。

[詳しくはこちら](#)

JPFP

国際人口問題議員懇談会（JPFP）は、1974年に設立さ

APDA

公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）は、1982

れた世界で最も長い歴史を持つ人口・開発問題に関する超党派議連です。JPFPは、APDAと一体となって、人口・開発に関する議員ネットワークを作り、多様な知見や経験を共有し、具体的な成果につなげてきました。

詳しくはこちら

年の設立以来、JPFPの事務局を務めています。

詳しくはこちら

本ニュースレターは、国際家族計画連盟（IPPF）並びに賛助会員の方々のご支援を受けて発行しています。

JPFPご入会を希望される場合は、apda@apda.jpまでご連絡下さいますようお願い申し上げます。



♥ 寄附・賛助金のお願い

APDAは「紺綬褒章」の公益団体に認定されています。
紺綬褒章は、認定された公益法人等に公益のために私財を寄附された個人や法人に授与されます。

DONATE NOW

国際人口問題議員懇談会（JPFP）事務局
公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）

〒105-0003東京都港区西新橋2-19-5-8F

TEL: 03-5405-8844 FAX: 03-5405-8845

E-mail: apda@apda.jp Website: <https://www.apda.jp/>

【編集責任：APDA】



Designed with BEE